

フォーラムニュース Vol.50 2023 5/10

発行：「フォーラム・子どもたちの未来のために」実行委員会

文責：大竹永介

<http://www.f-kodomotachinomirai.com/>

©Shiva

緊急告知！ 6月4日開催！ 講演とトークのお知らせ

ウクライナ戦争下で〈非戦〉について考える

～戦場からの報告と若者たちとのトーク～ **講師：志葉 玲**

昨年2月ロシアの不法な武力侵攻によって始まったウクライナの戦禍はいまだ収まる気配をみせません。不当な侵略への抵抗とはいえ、尊い人命は失われ続け、一度始まってしまった戦争を止めることの難しさを痛感させられます。

政府はこれを好機とばかり「台湾有事」の声と共に防衛費の増強を主張し、



侵略への恐れからかそれを許容する声も少数とはいえません。

解釈と閣議決定だけで戦後の「平和主義」が大きく変えられようとしている現在、私たちはどうすれば「非戦」を貫くことができるのでしょうか。フォトジャーナリストとして実際にウクライナの戦場を見てきた志葉氏のお話をうかがい、

かつ学生たちとのトークの中から真に戦争に対抗していく思いをどう深めていったらいいかを考えていきたいと思います。ふるってご参加ください。

日時：2023年6月4日(日曜日)

14:00～16:00 於・出版クラブ(開場 13:30)

(東京都千代田区神田神保町1-32)

第1部 基調講演「ウクライナからの現地報告」志葉 玲

第2部 討論「〈非戦〉を考える」志葉玲+大学生

司会：金敬黙（早稲田大学教授）

***参加費 1000円(学生無料) 当日受付精算。**

***定員：150人(申込先着順)。**

★参加ご希望の方は下記までメールまたは電話、ファックスにてお申し込みください。

kodomo@kodomo.gr.jp Tel 03-6273-7484 Fax 03-6273-7485

【講師紹介】志葉玲（しばれい）番組制作会社を経て、2002年からフリー



ーランスとして活動開始。パレスチナやイラクなどの紛争地での現地取材、脱原発・自然エネルギー取材の他、入管による在日外国人への人権侵害、米軍基地問題や貧困・格差なども取材、幅広く活動するジャーナリスト。2022年4月と2023年2月、ウクライナで現地取材。週刊誌や新聞、通信社などに寄稿、テレビ局に映像を提供する。Yahoo! ニュース個人のオーサー（オフィシャル

ライター）。主な著書に『ウクライナ危機から問う日本と世界の平和 戦場ジャーナリストの提言』（あけび書房）、『難民鎖国ニッポン』、『13歳からの環境問題』（かもがわ出版）、『たたかう! ジャーナリスト宣言』（社会批評社）、共編著に『イラク戦争を知らない君たちへ』（あけび書房）、『原発依存国家』（扶桑社新書）など。

公式サイト: www.reishiva.com



主催「フォーラム・子どもたちの未来のために」実行委員会
絵本学会、絵本作家・画家の会、童話著作者の会、日本国際児童図書評議会、
日本児童図書出版協会、日本児童文学者協会、日本ペンクラブ「子どもの本」
委員会

●5月のフォーラムニュースはフォーラム久々のリアルイベントのお知らせです。6月4日開催。準備に手間取り告知から時間がなくて申し訳ありませんが、志葉さんの生々しいレポートと大学生とのトーク。是非皆様のご参加をお待ちしています●先日、あるカード会社に確かめたいことがあり電話をしました。対応は自動音声。**の方は1を**の方は2を…というように問い合わせの内容によって番号を選ぶものです●しかし何回きいても私の尋ねたいことに該当する番号がありません。以前は「その他のお問い合わせ」という項目がありオペレーターと話せたのですが、それがなくなっているのです●煩雑になるので詳細は略しますが、それでもなんとか適当な番号を選んで紆余曲折、悪戦苦闘してオペレーターから電話をもらう予約をしたのですが、問題はその後。かかってきた電話での本人確認に対するこちらの返事が認識できないといわれて電話が切れてしまいそれきりです●幸い問題は別の方法で解決しましたが、普通に「人間」と話すだけにどうしてこうまで苦労しなければならないのか。何とも言えない薄気味悪さを感じました●AI、AIと喧しいこの頃ですが、人間がAIに支配されるディストピアが来ないことを祈るばかりです（0）